

◎多言語表示におけるピクトグラムについて（参考）

案内用図記号（ピクトグラム）は、多くの人々に対して文字に頼らず、情報や内容を直感的な視覚で訴えることができる図記号で、外国人観光客にとって理解が容易な情報提供の手法です。

このため行政機関等から発行されたガイドラインにおいても、ピクトグラムの使用を多言語表示の基本としています。

ピクトグラムには ISO や JIS に制定されたもの、業界団体等が統一的な使用を目指して策定したものその他、各自治体や地域団体で策定されたものや、個人的に考案されたものなどが多種多様にあります。

●標準ピクトグラムの閲覧・取得方法

多言語表示の基本とされているピクトグラムの中で、特にその使用を推奨されている標準のピクトグラムは以下のサイトから検索・入手できます。

【JIS 案内用図記号 - JIS Z8210】

- 日本工業標準調査会『データベース検索・JIS 検索』 ※Z8210 と入力してください。
<http://www.jisc.go.jp/app/jis/general/GnrJISSearch.html>（利用方法等、閲覧のみ可）
- 国土交通省『案内用図記号（JIS Z8210）（PDF 版）』
http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/sosei_barrierfree_tk_000145.html

JIS ピクトグラムの多くは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団(略称エコモ財団)が作成したものが基となっています。今後 JIS へ提案を予定しているもの等も掲載されておりますので、上記と併せてご参照ください。

- 交通エコロジー・モビリティ財団『標準案内用図記号ガイドライン改訂版』
http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/pictogram/data/guideline_2017.pdf
- 交通エコロジー・モビリティ財団『標準案内用図記号の追加について(2018年10月18日)』
http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/pictogram/picto_add2018.html
(2019年公表および JIS への提案が予定されているピクトグラムが入手できます。)

【その他のピクトグラム】

- ISO 規格のピクトグラム ISO『オンライン閲覧プラットフォーム』(閲覧のみ可)
<https://www.iso.org/obp/ui#home>
※Graphical symbols を選択の上、「7001」又は「7010」と入力してください。

日本が発案した ISO 規格化第一号の「非常口」
(ISO =エコモ財団、JIS には無)



▶ アレルゲンピクトグラム 『札幌市 アレルギー原因食品(アレルゲン)ピクトグラム』
<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/allerpict.html>

特定原材料 (7 品目)



小麦



乳



卵



そば



落花生



えび



かに

ご意見・ご要望などございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

[北海道商工会議所連合会 業務推進部]

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター

TEL 011-241-6308 FAX 011-231-0726